

臨床研究に関する情報公開のお知らせ

研究課題名

歯科咬合治療前後の下顎位の変化に伴う頭頸部硬・軟組織の位置変化に関する研究

1. 研究の対象

おだいら矯正歯科(栃木県宇都宮市)

2012年4月1日～2020年8月1日までの間で、矯正治療開始時の年齢が16歳以上の女性で、矯正治療が終了した患者様の治療前後のX線規格写真(セファロ写真)を対象と致します。

島崎歯科医院(福井県坂井市)

2014年10月1日から2020年8月1日までの間で、一般歯科治療もしくは歯科矯正治療を受けた6歳以上の女性で、治療開始時・治療終了時ならびに治療途中に撮影されたセファロ写真と治療開始時の年齢を対象と致します。

2. 研究目的・方法

本申請者は、2019年8月5日に本学臨床研究等倫理審査委員会にて承認を得た、「MRI画像を用いた下顎位の変化に連動する頭頸部構造変化と不定愁訴症状の関連性に関する研究」(第臨大18-195号)を検討していく過程で、作製したOral appliance(OA)の使用により下顎位を任意の位置に誘導したところ、不定愁訴症状の変化との関連性を想起させる興味あるいくつかの知見が得られました。しかしながら、一般歯科臨床にその結果をフィードバックさせることを想定した場合、MRIが規格撮影でないことから治療前後での比較検討に用いにくく、また現在の歯科臨床の現場では容易にMRIを撮影できる環境にないことから、その他の手法を検討する必要があると考えられました。

そこで本申請では、栃木県宇都宮市のおだいら矯正歯科と福井県坂井市の島崎歯科医院で治療された患者様のレントゲン写真(セファロ写真)をトレースしたものを、それぞれの医院にて個人が同定されないように匿名化を行い、自治医科大学医学部歯科口腔外科学講座に供与頂き、実際の歯科治療前後の下顎位の変化に伴うその他の硬・軟組織をも含めた頭頸部の位置的变化を検討することを目的としました。

提供を受けたデータは、自治医科大学歯科口腔外科学講座にて厳重に管理され解析し、研究計画書および研究結果を研究終了後保管致します。

研究期間 :2020年12月3日～ 2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

おだいら矯正歯科および島崎歯科医院にて診断・治療ならびに治療評価の必要性から撮影された頭部 X 線規格写真(セファロ写真)のトレースを使用いたします。

4. 外部への試料・情報の提供

両医院の使用するセファロ写真のトレースおよび島崎歯科医院では治療開始時年齢は、各医院の研究責任者が、記号化し匿名化データを作製し USB メモリもしくは CD-RM に保存し院長室に保管いたします、その後、追跡可能な郵便を用いて自治医科大学医学部歯科口腔外科学講座の笹栗に提供されます。そのデータは、自治医科大学医学部歯科口腔外科学講座において、それぞれパスワードを設定したファイルに記録し、USB メモリ・CD-R に保存して、鍵の掛かるキャビネットに保管致します。

5. 研究組織

おだいら矯正歯科 (栃木県:宇都宮市)	小平 安彦
島崎歯科医院 (福井県:坂井市)	島崎盾詩
自治医科大学医学部歯科口腔外科学講座	笹栗 健一(研究代表者)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等が御座いましたら各医院にご連絡ください。
尚、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

自治医科大学医学部歯科口腔外科学講座 笹栗健一 (研究代表者)

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

☎ 0285-58-7390

おだいら矯正歯科 小平安彦

〒320-0061 宇都宮市宝木 1-2588-44

☎ 028-650-7150

島崎歯科医院 島崎 盾詩

〒919-0404 福井県坂井市 春江町西長田 40-45-3

☎ 0776-72-3322